健康経営戦略マップ

健康投資

様々な効果に関連する
健康投資・取り組み

- 健康経営に関する理念・取組み施策の周知および利用促進
- 社員の健康リテラシーの向上
- 産業医、保健師との連携強化
- ストレスチェックの受診

健康投資効果

取組状況関する指標	社員の意識・行動変容に関する指標	最終的な目標・指標
禁煙対策 ・禁煙外来補助制度促進 禁煙外来補助制度の利用者増加に向けた啓蒙	禁煙外来補助制度利用者数の増加	喫煙率の低減
セミナー・情報提供実施 ・女性特有の健康課題 ・生活習慣病予防 ・生産性低下防止 （睡眠・肩こり・アルコール依存）	セミナー、情報提供の実施回数の増加	生活習慣予防やその他健康に関する意識向上 ・健康診断による再検査者数の低減
再検査勧奨の徹底 ・再検査の必要性の理解促進 ・人間ドック補助の利用促進 ・脳ドック補助の利用促進	再検査受診者数の増加	再検査率の向上
特定保健指導の活用 ・社員への個別アプローチ	特定保健指導の利用者数の増加	保健指導の効果により食習慣・運動習慣のある割合の向上
感染症対策 ・対応マニュアルの周知と実行 ・インフルエンザ接種補助の利用促進	感染予防の向上	感染症罹患者の減少
メンタルヘルス教育の実施	メンタルヘルス研修参加者数の増加	上司と部下の円滑なコミュケーションの実施 ・ストレスチェック評価 （上司の支援９点）

生活習慣病予防

①肥満リスク者割合の低減
②高血圧リスク者割合の低減
③糖尿病リスク者割合の低減
④脂質リスク割合の低減

誰もが安心して働ける環境づくりの創出

プレゼンティーイズム
（疾病就業）
損失額の低減

アブセンティーイズム
（傷病による欠勤）
損失額の低減

ワークエンゲイジメント
（仕事の熱意や活力）
の向上

健康経営で解決したい経営課題

①経営理念
「社員には元気に働く喜びを」
の実現

②従業員の生産性の向上